

問い合わせ先
第十一管区海上保安本部
海洋情報調査課長 宗田 幸次
TEL098-867-0118 (内線2530)

慶伊瀬島付近で流れの観測を実施 — 一点から面への流れの予測に向けて —

第十一管区海上保安本部では、現在、ホームページにて提供しています「潮流推算」情報について、点の情報から面の情報への詳細化を行っています。（資料1参照）

詳細化を進める上で必要な流れの情報を得るため、慶伊瀬島付近において、平成23年7月中旬から8月中旬の間で、流向流速計を設置し観測を実施します。（資料2参照）

「潮流推算」情報は、海上交通安全、迅速・的確な捜索・救助及び油流出時の防除対策、海の安全・安心への情報として活用されており、詳細化することにより、更に、有効性・利便性が向上したものとなります。

－「潮流推算」情報の点から面への詳細化について－

潮流とは、潮汐の干満に伴って引き起こされる海水の水平方向の動きで発生する流れであり、流向と流速が周期的に変化します。潮流の流速は、海峡、水道及び島間等海域が狭くなるところでは速くなり、水深が浅く開けた湾や広い外洋では遅くなります。

沖縄は多数の島々が点在し、潮流が速くなる海域が多数存在することから第十一管区海上保安本部では、「沖縄の海洋情報」のホームページにて、「潮流推算」の情報を提供しています。（図1参照）

「潮流推算」とは、流向流速計を海に設置し、15日間以上連続で流れの観測を行い、その観測結果から求めた定数（「潮流調和定数」といいます。）から任意の年月日時分における潮流の流向と流速の値を推算したものです。

現在、「潮流推算」情報は、流れが観測された場所（点の情報）について提供しています。（図2参照）

第十一管区海上保安本部海洋情報調査課では、「潮流推算」情報の有効性・利便性を向上するため、点から面への詳細化を進め、緯度・経度1分格子毎の潮流調和定数での潮流推算（図3参照）の実現に向け取り組んでいます。

※「沖縄の海洋情報」のホームページアドレス：<http://www1.kaiho.mlit.go.jp/KAN11/>

図1 第十一管区海上保安本部「沖縄の海洋情報」のホームページ

沖縄島南部流況概要

[1時間前 地図選択に戻る](#) [1時間後](#)

マウスを流況矢符の中心付近で静止すると流速値が参照できます。

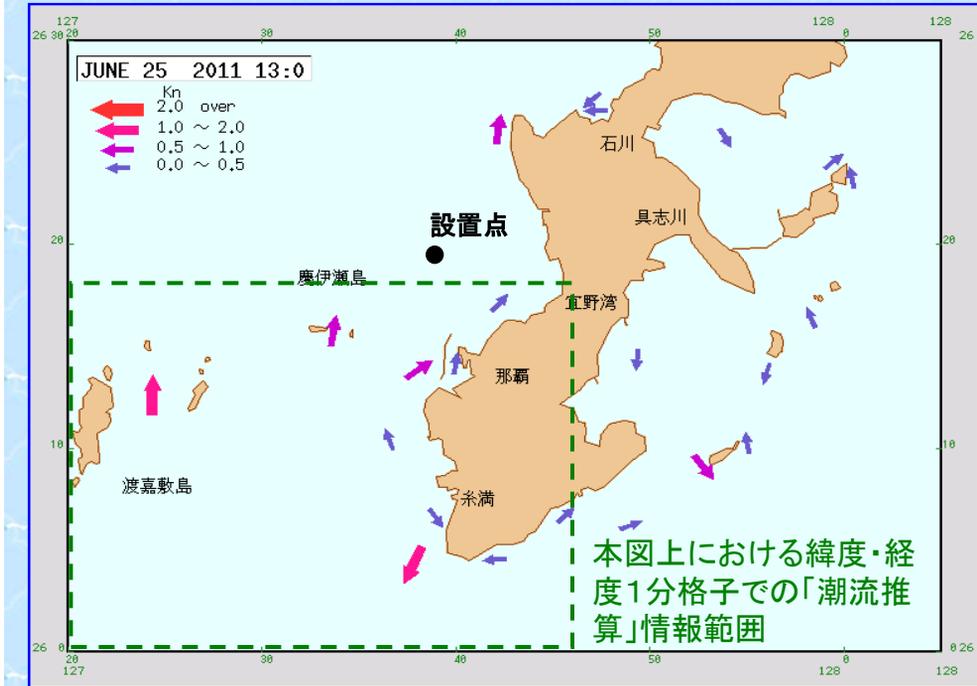


図2 現在、ホームページ掲載の「潮流推算」情報（点の情報）

2011年06月25日 13時00分

最強流速: 1.7 kn

← 2.0 kn ~ over
← 1.5 kn ~ 2.0 kn
← 1.0 kn ~ 1.5 kn
← 0.5 kn ~ 1.0 kn
← 0.1 kn ~ 0.5 kn

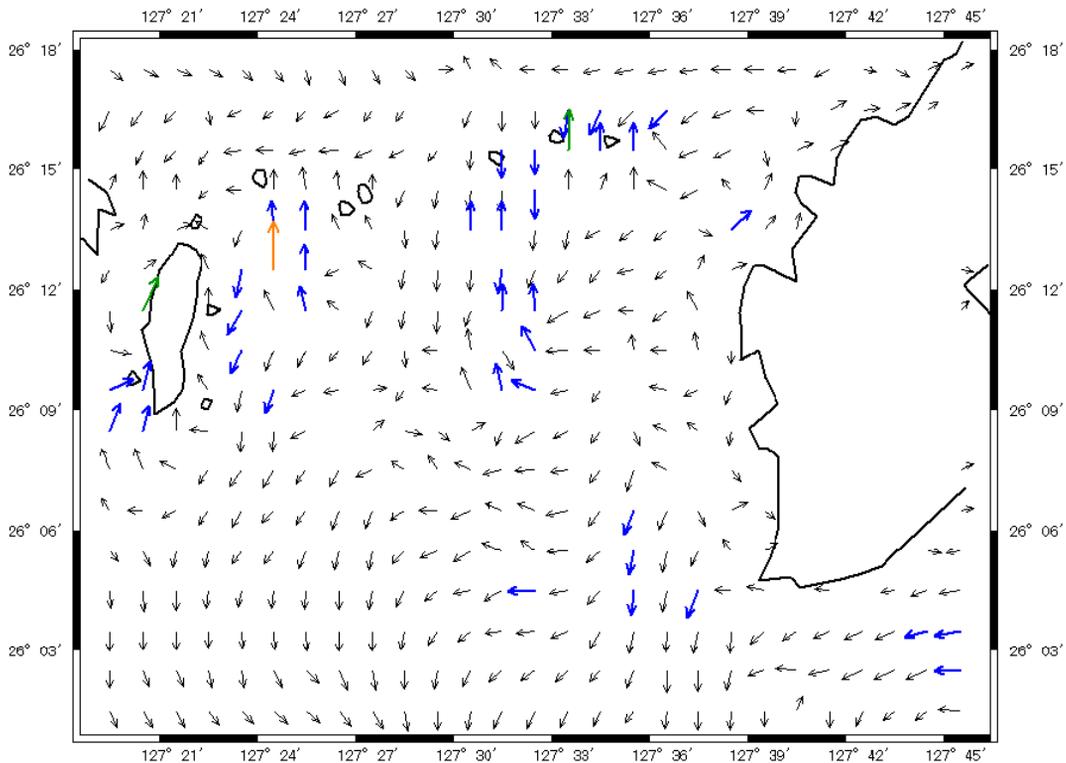
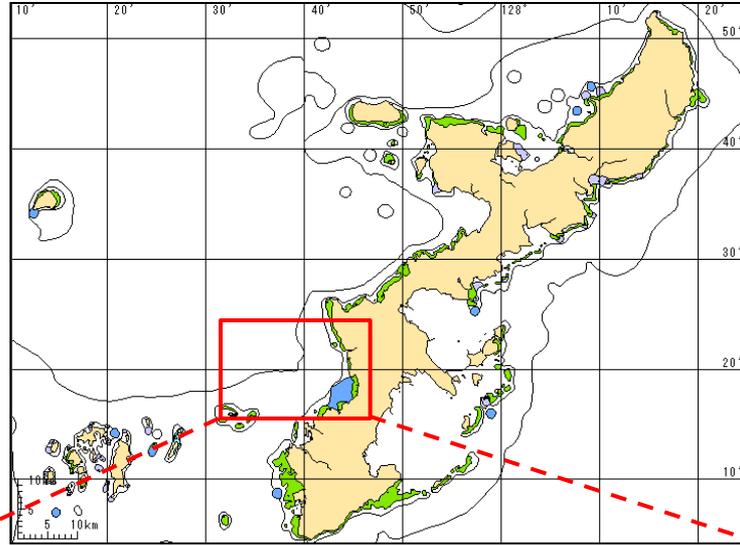


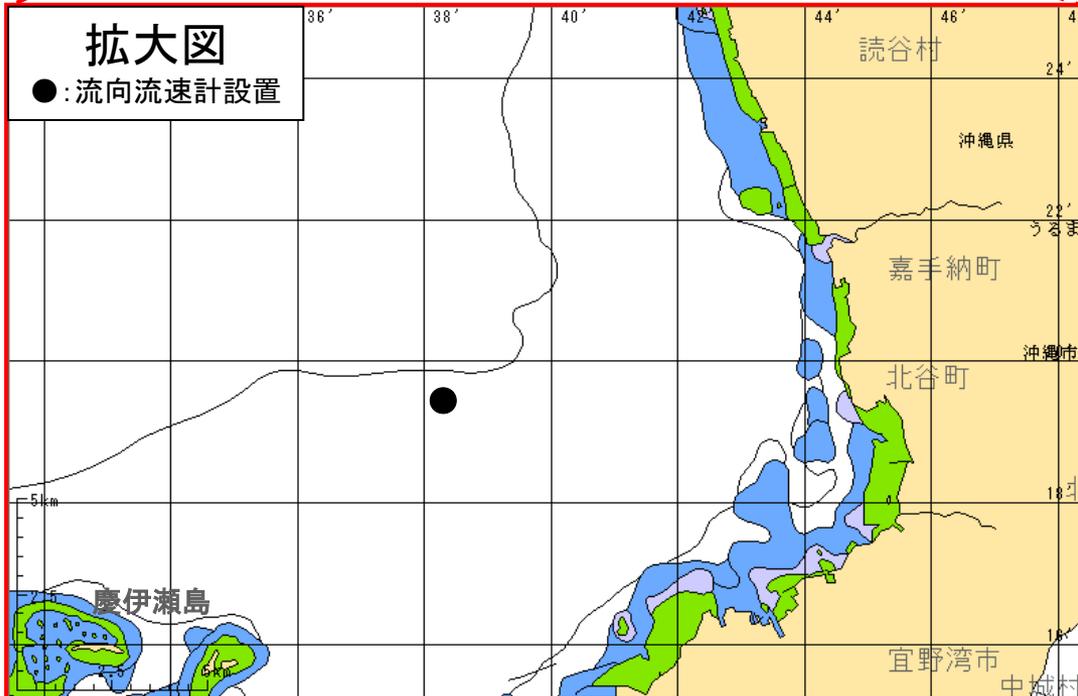
図3 作成中の緯度・経度1分格子での「潮流推算」情報（面の情報）

流向流速計設置図



拡大図

●: 流向流速計設置



流向流速計設置状況図

